

鎌ヶ谷市男女共同参画計画策定委員会
令和元年度第1回会議録

日 時 令和元年7月29日(月) 13:30～15:35
場 所 鎌ヶ谷市役所本庁舎6階 第4委員会室
出席委員 内海崎貴子委員、上田智子委員、藤本勲委員、渡辺善彦委員、
森田和雄委員、鈴木和子委員、太田直美委員、平田真裕美委員
欠席委員 芹澤佐知子委員、佐川幸江委員
事務局 後藤市民活動推進課長、小林男女共同参画室長、藤嶋補佐、
萩原主任主事、山崎プロジェクトマネージャー
傍聴者数 0名

会議内容

- 1 清水市長による委嘱状交付
- 2 開会 小林男女共同参画室長
- 3 委員・事務局による自己紹介
- 4 会長・副会長の選出
委員による互選で内海崎委員が会長に、上田委員が副会長に選出された。
- 5 議題
 - (1) 会議録署名人の選出について
名簿順により上田委員、藤本委員が選出された。
 - (2) 会議録の作成方法について
効率化の観点から要点筆記とした。
 - (3) 会議・会議録の公開・非公開について
会議・会議録については公開とした。
 - (4) 会議の進め方・スケジュールについて
事務局から説明を行い、了承された。
 - (5) 部会員について
内海崎会長・上田副会長・藤本委員・渡辺委員・平田委員が部会員となり、
計画骨子案の作成に携わっていくこととなった。

(6) 現計画の取組みについて

概要版を基に現計画みの取組について説明を行った。

(委員)

概要版の目標 8 のところで、誤字があるため、今後作成する際は、気をつけていただきたい。

(事務局)

承知した。

(7) 男女共同参画アンケートの実施について

市民意識アンケートについて、事務局から概要について説明。

(委員)

16 ページのフェイスシートについて、性別の区分けが男女の二択しかないが、回答者には、セクシュアル・マイノリティの方もいると思うので、その方に対する人権配慮としては、いかがなものかと思う。

(委員)

アンケート結果を施策に反映する時に、男女の区別がないと施策に結びにくいため、男女と分けたほうが良いと思う。

(委員)

LGBT などがアンケートする場合、男女どちらかを選びたくないため、未選択となるのではないか。

(委員)

セクシュアル・マイノリティの回答者に負荷のかからないやり方を検討すべきである。例えば、性別の部分を空欄にして、回答者に書かせるやり方もある。

(委員)

そのようなやり方も考えられるが、選択式のアンケートで性別部分だけを記載するとなると回答し忘れる方が多くなってしまう。三番目の選択肢として、「答えたくない」や「どちらでもない」という項目も考えられる。

(会長)

男女の性別とは別の三択目の部分の表記については、他の自治体の動向や当事者団体の意見などを参考に、会長と副会長で確認して適切な表記を加えるよう事務局に指示する。

(委員)

11 ページの問 24 について、実際に被害を受けている方に対する設問と勘違いしてしまうので、意識の問題とするならば、設問の内容を誤解のないような文言に変更したほうが良い。

また、設問の順番について、12 ページの問 27 を問 25 の前に持ってきた

方がよい。JKビジネスの設問が唐突である。

(事務局)

承知した。

(委員)

12ページの問27では、DVに関する意識調査となっているが、次期計画の施策に反映させていくためにも、実際DVを受けているか、受けたことがあるか、また、その時の相談状況など、一步踏み込んだ実態調査を行っても良いのではないか。

(会長)

内閣府ではパートナーへの暴力に関する調査を行っているので、その設問を活用してもよいと思う。

(事務局)

承知した。

(委員)

問24と問27が人権とDVに関する設問となっているが、同じような聞き取り内容となっているため、精査していただきたい。

(事務局)

承知した。

(会長)

1ページの問2のリプロダクティブの後のライツアンドヘルスはヘルスアンドライツの間違いではないか。

(事務局)

修正する。

事業所・職員・教員アンケートについて、事務局から概要について説明。

(委員)

より良い資料とするため、アンケートの回収率を高めてもらいたい。

(事務局)

回収率の向上に努める。

(委員)

教員アンケートの3ページの問7について、①の授業については、男女関係なく誰でも授業を行うので、質問の意味をなさないため、削除をお願いします。

(事務局)

承知した。

(会長)

事業所アンケートの9ページの問28のジェンダー・ハラスメントについては、用語の意味が分からないと答えようがないため、説明を加えた方がよい。

(事務局)

承知した。

(委員)

職員・教員アンケートでは、5 ページの間 1 4 でセクシュアル・ハラスメントについて聞いているが、パワー・ハラスメントに関する設問を設けてもよいのではないか。

(事務局)

検討する。

(会長)

セクシャルの記載があるため、セクシュアルに修正願いたい。

(事務局)

承知した。

(8) 次回の会議日程について

策定委員会部会は 1 1 月頃、策定委員会は令和 2 年 1 月頃に予定しているが、アンケート調査等の進み具合を含め、会長、副会長と相談して連絡する旨を説明した。

○以上で会議は終了した。

会議録署名人の署名

以上、会議の経過を記載し、相違ないことを証するため次に署名する。

令和元年8月22日

氏名 上田 智子

氏名 藤本 勲